



来夏の参院選埼玉選挙区での公認が決定!!



公明党は7月2日に行われた持ち回り中央幹事会で、来年7月に行われる第25回参議院通常選挙における第1次公認候補者を決定し、埼玉選挙区(改選定数3人)で、**矢倉かつお参議院議員の公認**を発表しました。

今回公認されたのは、選挙区では埼玉、東京、神奈川、愛知、大阪、兵庫、福岡の7選挙区7人(現職4人、新人3人)、比例区で6人(いずれも現職)の計13人です。**矢倉かつお**は、5月から埼玉県内各地域で、皆様方の温かいご支援とご協力をいただき、国政報告会をこれまでに11回開催し、約1万5千人の方々にご参加いただきました。

来年は4月の統一地方選挙(前半と後半)そして7月の参議院選挙と大型選挙が続く、12年(亥年)に1回の大変な環境の中での選挙になります。

この1年間、埼玉県内を、地域の課題解決と支持者拡大に走り抜いてまいりますので、何とぞ旧に倍するご指導・ご鞭撻を矢倉かつおに賜りますようお願い申し上げます。

「森友」書き換え 実態解明へ調査急げー参議院予算委

参議院予算委員会は3月19日、安倍晋三総理大臣と麻生太郎財務大臣らが出席し、学校法人「森友学園」への国有地売却に関する財務省の決裁文書書き換え問題を巡り、集中審議を行いました。

3月14日に引き続き、この日も質問に立った**矢倉かつお議員**は、今回の財務省の決裁文書の書き換えはいまだかつてない言語道断の事態であり、国民の財産である情報を私物化しているのではないかと疑念も持たれても仕方がないと指摘しました。その上で、今回の「森友学園」を巡る決裁文書の書き換えは国民軽視、国会軽視ともいえ、行政がどこを向いて仕事をしているのかという姿勢の問題であり、猛省を促したいと述べました。



経済産業委員会で事業承継を取り上げる

4月19日の参議院経済産業委員会で**矢倉かつお議員**は、中小企業経営者の高齢化が進み、後継者難が深刻化している問題を踏まえ、事業承継の加速化について政府の見解をたどしました。

矢倉議員は、産業競争力強化法等改正案で事業承継の有効な解決策の一つである合併・買収(M&A)に対する税制優遇措置などが盛り込まれていることを念頭に、「中小企業向けのM&Aマーケットをしっかりと育成、整備していく必要がある」と指摘。企業経営者と後継者のマッチングに力を入れるよう主張しました。

中小企業支援、農業のICT化、国際仲裁の重要性を訴える―経産委

5月29日の参議院経済産業委員会で矢倉かつお議員は、中小・小規模事業者の経営課題の相談にワンストップで応じる「よろず支援拠点」の拡充を訴えました。矢倉議員は、中小・小規模事業者への支援のあり方として、伴走型支援の必要性を強調。販路拡大や商品開発に向けては、「最良の方法を一緒に考え、売り上げが上向くまで寄り添っていく支援が重要」と強調し、相談体制のさらなる充実を求めました。

これに対し、中小企業庁の高島竜祐経営支援部長は、よろず支援拠点の利用者調査で満足度が約9割となったと答弁。世耕弘成経済産業大臣は、「タブレット端末を利用して遠隔地での相談に乗るなど、よりきめ細かな体制を構築していく」と答弁しました。

このほか、矢倉議員は、農業におけるICT等の活用の重要性にも言及し、労働集約産業であった農業の生産性向上や働き方改革、そしてこれまでベテランの勘に頼っていたノウハウのデータ化によって担い手育成を進めるべきと訴えました。さらに、国際的なビジネス紛争の解決手段としての国際仲裁センターの国内設置の重要性について、世耕経済産業大臣の見解を求めました。世耕大臣は、国際仲裁は、一審で終了する迅速性、紛争処理の内容の非公開性といったメリットがあり、より多くの日本企業に周知を図りたいと述べました。



規制の「サンドボックス制度」について見解を質す―経産委

4月19日に行われた参議院経済産業委員会での「生産性向上特別措置法案」の審議で、矢倉かつお議員は、企業が現行法の規制を受けずに新事業の実証試験を行える「サンドボックス」制度について政府の見解をたどしました。矢倉議員は、企業がイノベーション（技術革新）を起こしていく過程には、試行錯誤が欠かせないと指摘。「失敗した場合でも、再度、挑戦できるプロセスが必要だ」と訴えました。経済産業省の中石斉孝大臣官房審議官は、「制度の利用を何度でも申請することを妨げない」と答弁しました。

吉川市で農業青年会議所の若手関係者と農政懇談会を開催



矢倉かつお議員は2月23日、埼玉県吉川市内で党吉川支部（支部長＝五十嵐恵千子市議）が主催した農政懇談会に出席し、市農業青年会議所に所属する15人の若手関係者らと活発に意見を交わしました。

参加者からは、高齢化などで農業従事者の減少が進む中、「農業経営の法人化による大規模化が必要」、「生産性を高め“稼げる農業”の確立に向けた国の支援を」との声が出ました。農業に特化した人材派遣の充実のほか、「今が海外輸出を含めた販路拡大のチャンス」との意見も寄せられました。

矢倉議員は、IoT（モノのインターネット）などを活用した農業を進めていく考えを示し、「現場の声をもとに、夢のある農業の実現をめざす」と語りました。

森林を整備し、温暖化防止―「秩父創生を考える会」で

矢倉かつお参議院議員と西田まこと参議院議員は1月13日、埼玉県秩父市で「秩父創生を考える会」(市川清代表)が開催した「**みらいにつなぐ森林づくり“地球温暖化と森林環境税”を考える**」集会に出席しました。内容に関心が高く、約300人の方々が参加されました。

矢倉議員が進行役を務めました。はじめに西田議員は、公明党の推進で2018年度与党税制改正大綱に盛り込まれた森林環境税について、「市町村の森林整備の財源に充てるものだ」と説明。森林整備により、二酸化炭素(CO₂)の吸収効果が高まり地球温暖化防止につながるとともに、豪雨時の山崩れを防ぐなど災害対策にも有効であると力説しました。

その上で、同税として、24年度から個人住民税に年1000円上乗せされることから、「丁寧に説明し理解を得ながら、森林整備を進めていきたい」と語りました。

この後、**矢倉議員**をコーディネーターとしてパネルディスカッションが行われ、西田議員をはじめ林野庁の調査官、林業従事者の育成に取り組んでいる秩父広域森林組合の岡田組合長や、優れた取り組みで木材需要者と生産者の間を結ぶ金子製材の金子社長なども参加され、質疑も活発に行われました。



矢倉議員は、森林環境税は全ての皆さまにご負担いただく税金であり、その意味を十分に理解し、森林が有する多面的機能を全ての人が享受できるように、関係者の連携を図りたいと述べました。

大宮駅GCS構想―矢倉議員がさいたま市議団と勉強会

大宮駅の**グランドセントラルステーション(GCS)化構想**について、**矢倉かつお議員**と党さいたま市議団(上三信彰団長)は5月11日、同市大宮区内で勉強会を開き、市が構想する大宮駅のGCS化についてさいたま市都市局の職員と意見交換をしました。

大宮駅のGCS化は、駅前広場を中心とした交通基盤の整備や周辺街区の街づくり、駅機能の高度化を三位一体で進めるもの。市は昨年度に構想案を取りまとめ、4月からパブリックコメントを実施し、市民から意見を募っています。

矢倉議員は席上、大宮駅のGCS化について、「夢のある構想だ」と強調。北陸、上越、東北、山形、秋田、北海道の各新幹線が乗り入れる大宮駅の「東日本の玄関口」としての役割を重視し、構想の実現へ国の後押しを求めていく考えを示しました。



(勉強会後の視察風景)

石井国土交通大臣とともに県内を視察

矢倉かつお議員は6月9日、石井国土交通大臣と埼玉県内(主に東部)を視察し、道路や河川改修など各地域が抱える課題について、各首長や団体幹部の方々と意見交換をしました。

三郷市では、木津市長とともに、三郷流山橋の建設について協議し、あわせてスマートインターチェンジなどについて意見交換しました。慢性的な渋滞解消などのため地元から数多く要請を受けていたものでした。

先日、**矢倉議員が6月4日の決算委員会で取り上げた東埼玉道路の整備促進**などについては、春日部の石川市長、八潮の大山市長、草加の田中市長、越谷の高橋市長、吉川の中原市長、松伏の鈴木町長からもあらためて要請を受けました。

また、八潮の大山市長からは、**外環道に新しいパーキングエリア設置**の提案がありました。外かく環状道路が千葉までつながったことで、途中休憩所の必要性がさらに高くなっているためです。

越谷の獨協医科大学では、リプロセンターを訪問。不妊治療の最前線についてお伺いするとともに、**医療ツーリズム**について意見交換をしました。

その後、さいたま市では、清水市長や商工会議所の幹部の方々とともに、**矢倉議員が質問で取り上げた新大宮上尾道路や、首都高速道路埼玉新都心線の延伸、地下鉄7号線の延伸**について協議しました。

商工会議所の青年部の皆様は、矢倉議員と同じ世代です。「未来のさいたまを、埼玉を、そして日本をつくらう!!」、「ともに力を合わせて頑張ろう」と誓い合いました。



福島産農産物の風評被害払拭に全力！

矢倉かつお議員は2月14日、JA 全農などが開催した国産農畜産物の商談会会場を訪れました。福島産のブースでは、米や椎茸、福島牛の魅力や万全な放射の検査体制について、担当者から説明を受けました。矢倉議員は、農林水産大臣政務官在任中から取り組んできた風評被害対策に全力をあげると述べました。



「矢倉かつおを励ます会」

のリーフレットが出来上がりました。

A4版の三つ折りで、中に励ます会への入会申込書が入っております。

詳細は、矢倉かつおの国会事務所までお問合せ下さい。



矢倉かつお公式ホームページ

<http://www.yakura-katsuo.jp/>



矢倉かつお

検索



LINE 友達

登録募集中！



メルマガ会員

登録募集中！



〒100-8962

参議院議員 矢倉克夫事務所

東京都千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館 401 号室

Tel.03-6550-0401 Fax.03-6551-0401